

このたびは、「エアロカート®F」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書をよくお読みの上、本書に掲げる使用方法に従い、未永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。また、お読みになった後はいつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

部品構成

本体×1

樹脂製ボックス（上段）×1

樹脂製ボックス（下段）×1

- 多くの特長
- 外装パネルは衝撃に強い樹脂「高衝撃性ポリスチレン」を使用し、耐久性に優れています。また、バンパーとしての役割も果たしています。
 - サイドパネル・アッパーパネルは開閉式なので、カートの奥まで有効に利用でき、物の出し入れがスムーズに行えます。
 - コンパクトサイズながら、多くの清掃用具を収納できる容量を確保しました。
 - カートの中身を見せず、清掃用品に触れさせないよう、サイドパネルとアッパーパネルで全面を覆っています。
 - 前輪、後輪ともに大型直径の静音キャスターを使用していますので、騒音が少なく非常に扱いやすい設計です。また、キャスターには、立ったまま足元で操作できる踏み込み式のストッパーを採用しています。
 - 様々なメンテナンス小物を収納できる樹脂製ボックス（上段×1、下段×1）が付属しています。

⚠️ ご注意

製品を安全にお使いいただくために、下記の項目を必ずお守りください。

- 火気の近くでは使用しないでください。
- 製品の用途以外の使用はしないでください。
- 乱暴な取扱いや不適切な設置はしないでください。故障や破損の原因になります。
- 製品の上に乗ったり、腰を掛けたりしないでください。
- パネルの開閉時に手指をはさまないようにご注意ください。
- 移動の際はキャスターのロックを解除してください。転倒・破損の原因になります。
- キャスターのロック時でも床の状況などにより動くことがありますので、ご注意ください。
- 製品の分解・改造は絶対にしないでください。

お手入れ

柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水・ぬるま湯で薄めたものを布に含ませ表面を拭きます。きれいに汚れが拭き取れた後、乾いた布でから拭きをして水気を取ってください。

※中性洗剤以外の洗剤や薬品等を使用した場合、表面の劣化や破損の原因になる恐れがありますのでご注意ください。

※シンナー類、クレンザー、金属たわし、ナイロンたわし、漂白剤は使用しないでください。

各部の名称と一般的な使用例

エアロカート®Fは是非テラモトの清掃用品と合わせてご利用ください。

※図は清掃用具をセットしたイメージです。実際に清掃用具は付属しておりませんので、別途買い求めください。

※(◆)のマークの付いている項目は、弊社の製品名です。詳しくは、弊社または係員にお問い合わせください。

使用前の準備

付属の樹脂製ボックス（上段）・樹脂製ボックス（下段）を本体にセットしてください。
※樹脂製ボックス（上段）は斜めに傾けながら本体にセットしてください。

樹脂製ボックス（上段）

樹脂製ボックス（下段）

アッパーパネル（5色展開可能）

- 規格色
:グリーン
- 受注生産品
:レッド
:ブルー
:イエロー
:グレー

モップハンガー（柄物×1本）

- ホコリ払い類
- ホーキ類
- モップ類
- 洗浄ブラシ
- その他

モップハンガー(◆)
（柄物×1本）

- 大型ヘッドの柄物

サイドパネル

前輪キャスター

モップ受け

モップハンガー（柄物×2本）

- モップ類
- ホーキ類
- 洗浄ブラシ
- その他

詳細説明 1 をご参照ください。➡

チリトリフック

- エコBM-2チリトリ(◆)
- MM文化チリトリ(◆)
- 清掃プラパネル(◆)

樹脂製ボックス（上段）

- 雑巾
- 仕切付きバケツ(◆)
- 洗剤
- キャニヨンスプレー(◆)

フック

詳細説明 2 をご参照ください。➡

樹脂製ボックス（下段）

- モップ替糸類
- バケツ類

後輪キャスター

詳細説明 3 をご参照ください。➡

詳細説明 1

モップハンガーの使用方法

清掃用具の柄の部分をもップハンガーへ押し込むと、ゴムが巻き付き、固定されます。また、固定された清掃用具の柄を手前へ引き抜くと、簡単に取り出せます。

固定

モップハンガー

解除

柄

詳細説明 2

サイドパネルの開閉方法

サイドパネルに付いているフックで左右のサイドパネルのロックおよびロック解除を行います。
※サイドパネル開閉時およびロック時に手指などをはさまないようにご注意ください。

ロック解除

ロック

フック

詳細説明 3

後輪キャスターのロック方法

ロックする時

後輪キャスターの左右それぞれに付いているロックレバーの「Lock」の部分で踏み下げるとロックされます。

ロックレバー

Free

Lock

ロック解除する時

また、ロック解除するにはロックレバーの「Free」の部分を軽く蹴ると「パチン」という音とともにロック解除されます。

ロックレバー

Free

Lock